

修論・博論を 振り返って

修士論文・博士論文の研究テーマの選定、課題設定をどのように行ったのか、研究方法を具体的にどのようにしたのか、その方法をめぐって悩んだことや、どのように解決したのかについて、留学生院生や社会人院生の経験も含めて、「修士論文完成まで」をご報告いただきます。

日時：2021年11月20日（土） 14：00-
ZOOMによるオンライン開催

報告者(現在の所属)

堀 祐輔（関西学院大学大学院人間福祉研究科）

「修士論文の構想から完成まで」

松川 晴美（松川晴美社会保険労務士事務所）

「社会人が大学院で研究する意味とは」

杉田 菜花（大阪市立大学大学院生活科学研究科）

「地方で暮らす若者の生活

～自分の問題意識を研究につなげる～」

石堂 峻生（大阪市立大学大学院生活科学研究科）

「福祉系の大学院で社会政策の研究をした経験から」

史 邁（清華大学公共管理学院 助理研究員）

「協働と私の博論」

近間 由幸（鹿児島県立短期大学 講師）

「博論執筆におけるコーチング手法を活かした目標設定」



参加申し込み

参加を希望される方はGoogleフォームから登録
をお願いします。後日zoomURLをお送りします

11月18日締切

<https://forms.gle/zNHKrNexFiXwhEUD7>